

# 2008年 西日本 医療品総合展示会

# METABOLIC

2008メタボ元年  
～ 健康提案～

とき 2008年9月10日(水)・11日(木)  
9:00～17:00

ところ 大阪・天満橋 マーチンダイズマートビル2F  
〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31

主催：大阪医療品卸商組合

## ごあいさつ



大阪医療品卸商組合  
組合長 **大西 健路**

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当組合諸事業ならびに組合員各社に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて当組合では、毎年ご支援、ご協力をいただいております西日本医療品総合展示会を開催するにあたり、皆様のご期待に応えられるよう関連の組合と、メーカー各社の協力を得て、約一年間準備をしておりました。

わが国の医療の現場は超高齢化時代を目の前にして、多くの課題が山積し、対策と解決が急務となっております。高齢化の進展等により、「糖尿病」、「心疾患」や「高血圧性疾患」などいわゆる「生活習慣病」の占める割合が増加しております。また、医療制度改革法の施行に伴い疾病の「予防」が重点課題となっております。

そのようななかで、本年は、「2008メタボ元年～健康提案～」をテーマとして9月10日・11日の両日、OMM(大阪マーチャングイズマート)にて平成20年西日本医療品総合展示会を開催いたします。これを機にますます高まっております国民の健康づくりにお役に立てればと願っているところでございます。

さて、私ども大阪医療品卸商組合におきましては、先の故藤本久雄前組合長のご逝去により、新役員が運営を引きつぐことになりました。33年間の長きに亘り組合運営を行われてきた偉大なお力には遠く及びませんが、当展示会をはじめ諸事業を通じ医療業界の発展に微力ながら尽してまいりたいと存じますのでご指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

当西日本医療品総合展示会は、西日本における唯一の業界主催の展示会として、最新の情報交換の場、商品との出合の場、活発な商談が展開される場を創出できるように努めるとともに、その活動が社会奉仕にも役立てることができればと考えております。

お忙しい中ではございますが、ひと時をご活用いただきますようお願い申し上げます。

## 西日本医療品総合展示会の 開催にあたって



西日本医療品展示会  
実行委員長 **上島 一夫**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は「2008メタボ元年～健康提案～」をテーマとして会場設定を行ないました。会場レイアウトも昨年とは違った雰囲気の中楽しんでご参加できるよう計画いたしました。

参加メーカーの今期新発売商品の紹介をはじめ、各種の企画、催しを計画し、お得意様の商売にお役に立てればと願っております。

昨今、流通業を取り巻く環境は益々厳しく、業界の垣根を越えた再編が進んでいます。医療品の流通業も例外ではなく、流通の再編は日常の営業活動にも大きな変化を起こしています。お得意様への商品や市場情報の連絡不徹底、メーカー、問屋セールスの訪問回数の減少、サービスの低下等が起こっていると考えております。

9月10、11日は各メーカー、問屋の営業マンが最新の情報を準備しお待ちいたしております。

お得意様がメーカー、問屋セールスに日頃感じておられる不満、疑問、問題点をご提案いただくと同時に活発な商談もよろしく願いいたします。お得意様に満足頂けるよう努力いたします。

参加メーカー104社、参加問屋36社は、皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

## メタボリックについて

### メタボリックとは…

肥満症や高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病は、それぞれが独立した別の病気ではなく、肥満…特に内臓に脂肪が蓄積した肥満（内臓脂肪型肥満といいます）…が原因であることがわかってきました。このように、内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を『メタボリックシンドローム』といい、治療の対象として考えられるようになってきました。

### 内臓脂肪の蓄積に注意!

生活習慣病とよばれている主な疾患に「肥満症」、「高血圧」、「糖尿病」、「高脂血症」などがあります。これらの疾患は個々の原因で発症するというよりも、肥満、特に内臓に脂肪が蓄積した肥満が犯人であると考えられています。

おへそ部位のCT検査



(黄色が皮下脂肪、ほんのりピンク色が内臓脂肪)

### あなたはどちらのタイプ?

体のどの部分に脂肪がつくかによって、肥満は2つのタイプに分かれます。下腹部、腰のまわり、太もも、おしりのまわりの皮下に脂肪が蓄積するタイプを「皮下脂肪型肥満」、内臓のまわりに脂肪が蓄積するタイプを「内臓脂肪型肥満」とよびます。この2つのタイプのうち、「内臓脂肪型肥満」は外見ではわからないことがあります。内臓脂肪型肥満を簡単に調べる方法として、ウエスト径（へそまわり径）が男性では85cm以上、女性では90cm以上であれば、内臓脂肪型肥満が疑われます。これは肥満というより肥満症と考えた方が良いでしょう。

### メタボリックシンドロームの危険性!

『メタボリックシンドローム』の人は、動脈硬化の危険因子である「肥満症」、「高血圧」、「糖尿病」、「高脂血症」を重複して発症していることがあります。最近の研究で、これら危険因子の重複により動脈硬化のリスクが高くなることがわかってきました。

### メタボリックシンドロームにならないために

厚生労働省の平成16年国民健康・栄養調査によると、40～74歳において、男性の2人に1人、女性の5人に1人がメタボリックシンドロームか、その予備群であることが報告されました。あなたはどうですか？メタボリックシンドロームの原因となる内臓脂肪の蓄積は、動脈硬化や動脈硬化につながる生活習慣病を引き起こします。ですから、メタボリックシンドロームの段階で予防することが重要なのです。メタボリックシンドロームの予防は、まず、よく知ることからはじめましょう。

### まずは、自分の体を知ろう

- ・食事は満腹になるまで食べる
- ・間食をよく取る
- ・料理に砂糖をよく使う
- ・濃い味付けが好き
- ・緑黄色野菜をあまり食べない
- ・アイスクリームを好んで食べる
- ・普段から階段を使うことが少なく、エレベーターなどに乗ってしまう
- ・運動の習慣がない
- ・ストレス解消にお酒を飲むことが多い
- ・タバコを吸っている

当てはまる項目が多い人は要注意!まずは簡単なところから改善していきましょう。

### ちょっとした時間を無駄なく活かす!

運動は内臓脂肪を減らすのに一番有効な方法です。ちょっと考え方を考えてみませんか。気分って「運動するぞ!」と決心しても、ついついさぼりがち。例えば、会社の行き帰りにエレベーターやエスカレーターを使わずに階段を使う、バス停一つ分歩いてみる。こんなところから始めてみましょう。

### 通勤時間を「運動時間」に、目安は「1日10,000歩」

誰でも簡単に、毎日できる運動としてオススメなのは“ウォーキング”です。厚生労働省の「健康日本21」によると、健康維持に最適な運動消費カロリーは1週間で2,000kcal、1日あたり約300kcalといわれています。体重60kgの人が時速4km（やや早歩き）のペースで、歩幅70cmで10分間歩く（700m、1000歩）ときの消費エネルギーは約30kcalになります。1日300kcalを消費するには、1日で1万歩を歩けばいいわけです。これでしたら、毎日の通勤でクリアできると思いませんか。

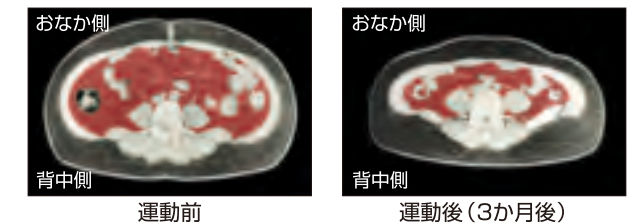
※参考文献: internet = Kaken Pharmaceutical 「知っ得?納得!!メタボリックシンドローム」より

### こんな時間も有効利用!

室内用自転車などを利用すれば、家にいながら、テレビを見ながらでも運動することができます。テレビを見ながら自転車を1時間こいだ場合、約300kcalのカロリーを消費することができます。

### これだけ内臓脂肪が減った!!

この写真は、3か月間、毎日300kcal程度の運動をした人のへそまわりのCT画像です。運動前と比べて、劇的に内臓脂肪が減っているのがよくわかります。あなたも3か月後を目指して、Let's Try !!



## 1 新製品コーナー (平成20年2月1日以降発売の商品の紹介)

特に、この秋冬に向けての各メーカーの新商品が一堂に陳列されています。本コーナーに陳列されている各商品の詳しい説明は、それぞれのメーカーのコマでお聞き下さい。



## 2 メタボリック特集コーナー

### (1) パネル及び商品展示

- ①メタボリックシンドロームとは何だ!!
- ②脱メタボをサポートする各種商材
- ③トクホ(特定保健用食品)特集
- ④脱メタボウラ知識

### (2) 健康度チェック

健康的な暮らしを実践するためにさまざまな機器でチェック!





## ■会場：大阪・天満橋 OMMビル

